

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に多くの方に出席して頂きたい。	地域の方々との交流を一層深め、多くの方に出席して頂き、ご意見・ご要望を運営に活かし、サービスの質の向上に取り組む。	早くから計画を立て、皆さまの協力を得ながら調整・実施する。	6ヶ月
2	19	ご家族様とのコミュニケーションが不足している。	職員一人ひとりがご家族様と会話ができるようにする。	面会時、しっかり挨拶ができ、入居者様の様子が説明できるようにする。 変化がある時は連絡を密にし、様子をお知らせする。	3ヶ月
3	20	外出、外泊の支援を更に取り組んでいきたい。	外出する機会を作り、季節感が味わえる楽しみを支援する。	ご家族様にも連絡を行い、外出・外泊への協力をお願いする。 希望に応じて柔軟に外出できる計画を立て実行する。	3ヶ月
4	27	入居者様の日々の様子や変化(特に薬が変わった時)を見逃さない。	ケアのあり方について職員全員が統一したケアを提供できるようにする。	日々の様子をケース記録に記入し、変化があった場合は全員が分かるように徹底し、情報を共有する。	1ヶ月
5	43	日中のトイレ誘導やオムツ交換の間隔が日によって違う。	排泄のリズムに合わせて失禁を減らし、長時間不潔にしない。	入居者様の様子観察を行い、排泄チェック表にて確認を行い、声掛け・介助にあたる。	1ヶ月